

入学式第1部で学歌を斉唱する新入生と教職員

## 2014年度入学式

# 希望を胸に

## 3903人 新たな一歩

2014年度の大学院、大学、短期大学の入学式が4月2日、中宮キャンパスの谷本記念講堂で3回に分けて行われた。スーツ姿の新入生総勢3903人が、新たに仲間入り。第1期生を迎えた英語国際学部の771人も大学生活をスタートした。

(2面に関連記事とグラフ)

新入生の内訳は、大学院博士前期課程7人、同後期課程2人、英語キャリア学部163人(英語キャリア学科学科128人、同小学校教員コース35人)、外国語学部1615人(英米語学科学科1337人、スペイン語学科学科278人)、英語国際学科学科771人、短期大学部943人。3年次編入学は外国語学部英米語学科学科319人、同スペイン語学科学科12人、国際言語学科学科71人。

### 英語国際学部に1期生が誕生

#### ロバート・ジョーンズ学長への名誉学位授与式も

式は、午前9時半から大学院、英語キャリア学部、英語国際学科学科、国際言語学科学科と外国語学部の編入生。正午から外国語学科学科。午後2時半から短期大学の順に開催。外国語学部入学式に引き続き、米・ニューヨーク州立大学オルバニー校のロバート・ジョーンズ学長への名誉学位授与式が行われた。

いずれの式も、吹奏楽部の伴奏で、混声合唱団「ラベリテ」が学歌を斉唱。続いて、英語国際学部の1期生・岩崎莉理華さんら新入生代表10人がそれぞれの入学式で、人格の向上と学業の研鑽に努めることを誓った。

谷本義高・大学学長は「目的意識を持ち、自律して主体的に学び続けてください」と告辞、谷本榮子・短大学長は「知性と感性を磨くことに、チャレンジしてください」と激励した。

続いて、式典に参加したジョーンズ学長が、壇上からお祝いのメッセージを英語で述べた。松井一郎・大阪府知事、竹内脩・枚方市長や、米・ガスタブスアドルフ・アス大学などの学長から届いたお祝いも披露された。

最後に在校生代表らが、英語、スペイン語、中国語で歓迎の言葉を述べた。巴原綾夏さん(外国語学科学科4年)は「小さな決心が人生を変えます。機会を逃さないで」と英語でアドバイス。梅田拓弥さん(国際言語学科学科4年)は「書物に頼るのではなく、自分の目で見て学んで」と、中国語で呼びかけた。

式後、新入生らはそれぞれの教室へ移動。英語国際学部の約30人を前に、同学部長の江平英一教授は、大学のレベルは高校までと違うことに触れながら、「英語が分らなくても心配しなくてよい。めげるな」と心構えを説いた。

Campus Calendar 2014-15 2014年度 キャンパスカレンダー		
May	5月24日(土)	留学生別科修了式
June	6月1日(日)	文化博覧祭(中宮)
	6月7日(土)	第1回保護者進路・就職懇談会
July	7月5日(土)	第2回保護者進路・就職懇談会
	7月22日(火)	春学期授業終了
	7月24日(木)~8月7日(木)	春学期末試験
September	9月1日(月)	留学生別科 秋学期授業開始
	9月6日(土)	大学院9月入学式
	9月6日(土)	学位記授与式(8月期卒業式)
	9月11日(木)	秋学期授業開始
October	10月19日(日)	特別入試
	10月31日(金)・11月1日(土)	外大祭、穂谷祭
November	11月1日(土)	ホームカミングデー
	11月11日(火)	創立記念日
	11月15日(土)・16日(日)	公募制推薦入試
	11月22日(土)	第3回保護者進路・就職懇談会
December	12月19日(金)	留学生別科 秋学期授業終了
	12月24日(水)	秋学期授業終了
January	1月9日(金)~26日(月)	秋学期末試験
	1月17日(土)・18日(日)	大学入試センター試験
February	2月2日(月)	留学生別科 春学期授業開始
	2月7日(土)~9日(月)	一般入試 前期日程
March	3月2日(月)	一般入試 後期日程
	3月7日(土)	学位記授与式

## 仲間に出会う日

### 新入生歓迎祭 中宮・学研

新入生歓迎祭が4月6日、中宮と学研都市の両キャンパスで行われた。強い風が吹く肌寒い日にもかかわらず、自分に合ったクラブやサークルを探そうと多くの新入生が参加。先輩たちは自分が所属する部をアピールしながら熱心に勧誘し、キャンパスは終日学生でにぎわった。



6日、中宮と学研都市の両キャンパスで行われた。強い風が吹く肌寒い日にもかかわらず、自分に合ったクラブやサークルを探そうと多くの新入生が参加。先輩たちは自分が所属する部をアピールしながら熱心に勧誘し、キャンパスは終日学生でにぎわった。

新入生歓迎祭が4月6日、中宮と学研都市の両キャンパスで行われた。強い風が吹く肌寒い日にもかかわらず、自分に合ったクラブやサークルを探そうと多くの新入生が参加。先輩たちは自分が所属する部をアピールしながら熱心に勧誘し、キャンパスは終日学生でにぎわった。

中宮の講堂ではお笑いコンビ「かまいたち」の司会でクラブ・サークルを紹介。学生の緊張をほぐしながら、ユイモアたつぷりにクラブの魅力を引き出すやりとりで、会場は終始笑いに包まれた。

講堂から新入生が出てくると、ユニフォーム姿やプラカードを手にした先輩部員たちが、一斉に勧誘をスタート。円形ステージでは音楽団体がライブを行い、2号館の教室ではフラメンコ部や競技ダンス部が気迫あふれるダンスを披露した。

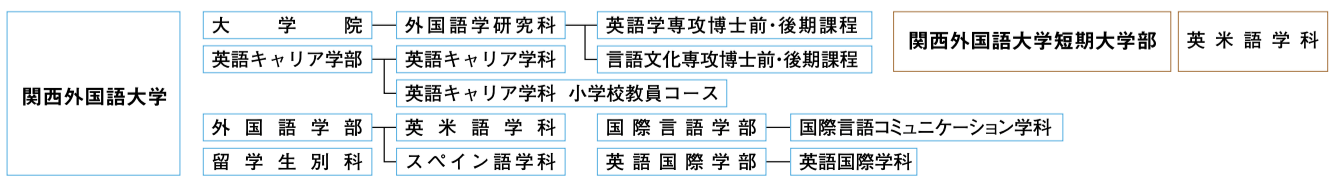
英語国際学科学科1期生を迎えた学研都市の講堂では、奥山凌平君(国際言語学科学科3年)と谷口桃子さん(同2年)が息の合った司会でビンゴゲームを行った。ビンゴになった新入生は次々に賞品を手にし、会場は盛り上がった。

C棟の約10教室では、シニア・スチューデント・メンター(リーダー)本西幹君ら学生24人の進行で、クイズやゲームが行われた。新入生は学研都市キャンパスを知るクイズや、フルーツバスケットに興じた。昼食後は各クラブが、講堂などでクラブデモを行うとともに、満開のサクラの下で、新入生の勧誘に声を枯らした写真。人数限定の学内ツアーなども行われた。

(3面にグラフ)

中宮キャンパス(大学院・大学・短期大学部)  
〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1  
TEL. 072(805)2801

学研都市キャンパス(大学)  
関西外国語大学孔子学院  
〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1丁目10-1  
TEL. 072(858)0021



# キャンパスの風景 入学式

April, 2014

英語国際学部1期生として誓詞を読む岩崎理華さんと起立した新入生



学研都市キャンパスのシニア・チューデント・メンターが英語国際学部の新入生らをお出迎え



満開の桜の下で充実した学生生活を誓う



式を終えて各教室に向かう新入生



「おめでとう」看板の前でパチリ



創立65周年記念碑前は記念撮影の定番スポット

## 夢に向かつて 歩み出す

### 目的意識 常にもって



大学院・大学  
谷本 義高 学長

皆さん、入学おめでとう。関西外大はこの5年間にわたり、学内の改革にまい進してきました。その集大成が今年度であり、外国語学部の「早期留学直結プログラム」導入や大学院の全面改編、国際言語学部の改組による英語国際学部の新たな設置を果たしました。

皆さんはこの新しい環境の中で記念すべきスタートをする航海者です。「航海者」を意味するアメリカの無人惑星探査機「ボイジャー1号」が昨年9月、人類が作ったものとして初めて太陽圏を飛び出したというニュースを覚えていま

すか。地球からの距離190億キロという空前のスケールの航海は、周回にして確固とした「目的意識」に沿って計画・実行されました。

私が皆さんに申し上げたいのは、この「常にもって目的意識をしつかりと持つて、自律的に進む」という点です。これからの4年間はさまざまな知識

や教養を身に付ける必要があります。そのために「二無二学はない」といけません。

中国の詩人・陶淵明は「一日不再得なり難し」と一節を記しました。「一日に朝は二回来ない」という意味です。時間は大切です。なぜなら時間は私たちを待ってはくれないからです。「歲月 人を待たず」です。自分で懸命に時間をみつめて、必死に学び続けて下さい。

さあ、いまから、ここから一緒にスタートしましょう。常に目的意識を忘れずに、自律した学びを積み重ね、悔いのない充実した4年間になることを心から願っています。

### 学長告辞 2014年度入学式

### 自学・自習の姿勢を



短期大学部  
谷本 栄子 学長

ご入学おめでとうございます。「大学で学ぶ」ということは、受け身だけではありません。自ら学び、考え、行動する自学・自習が強く求められています。

昨年9月の国際オリンピック委員会総会で、感動的なスピーチをして2020年の東京オリンピック招致に大いに貢献したパラリンピック走り幅跳び選手の佐藤真海さんは、著書にこう書いています。「限界のふたを外して、チャレンジしてみること。それが眠っている力までも引き出してくれるのです」。皆さんも、書物を読み、音楽や

絵画などの芸術作品に触れ、知性と感性を磨くことに大いにチャレンジしてみてください。

私たちは短期大学部を高等教育のファーストステージと位置づけ、次なるセカンドステージへと可能性を広げる学びの場だと考えています。1年生の英語必修科目は週7回の授

業で、皆さんを英語漬けにします。また、人間力の向上を図る「K.G.C. ベーシックス」の授業を必修科目とし、本年度入学生からは2年次にも開講します。

中国の思想家、荀子に「学はその人に近づくより便なるはなし」という言葉があります。学問研究の確実な方法はよき師につくことであるという意味です。本学はよき師について学ぶ機会を提供します。あとは、皆さんの意欲と行動力にかかっているのです。

今日から学生生活が始まります。皆さんが本学の歴史と伝統に、どのようなページを書き加えてくれるのか、楽しみにしています。

# キャンパスの風景

## 新入生歓迎祭 April, 2014



ポーズを決める競技ダンス部の華麗なデモンストレーション



華やかな舞いを披露するフラメンコ部

中宮

# サークル勧誘大作戦



フォークソング部の熱唱が響いた円形ステージ



「君、いい体してるね。」  
熱心に勧誘するアメフト部のメンバー



落語笑会は着物姿で勧誘

学位記を手にするジョーンズ学長。左は谷本本学理事長、右は大庭・大学院外国語学研  
究科長



長年の交流をたたえて

ニューヨーク州立大学オルバニー校  
ジョーンズ学長に名誉博士号

米・ニューヨーク州立大学オルバニー校のロバート・ジョーンズ学長への名誉学位授与式が4月2日、中宮キャンパスの谷本記念講堂で行われた。国語学部入学式に引き続き挙行され、谷本榮子理事長から名誉博士の学位が授与された。式には外国語学部の入学生、保護者、来賓、教員らが出席、大きな拍手で祝福した。

授与式は松宮新吾・英語キャリア学部教授の司会で行われ、初めに谷本義高大学学長が授与の辞を読み上げた。その中で、ニューヨーク州立大学オルバニー校との単位互換協定は1980年に締結し、これまで同校から約600人の留学生を受け入れ、本学からは237人の学生が同校で学ぶなど、本学の51カ国・地域の342大学の協

定校の中でも最大規模を誇るほか、「学位留学プログラム」や「大学・大学院学位留学」の協定も締結するなど、長年にわたり本学の留学制度の進展に多大な貢献を果たしたと強調。昨年1月に学長に就任したジョーンズ学長は、留学生の増加や国際交流プログラムの多様化を運営方針の最重要項目として掲げており、これらを高く評価した、と授与の理由を説明した。

この後、学位記の授与。谷本榮子理事長と大庭幸男・大学院外国語学研科長から栄誉のフードをかけられたジョーンズ学長は「関西外大との長年にわたるパートナーシップを誇りに思うとともに、両大学はグローバル社会で成果を残せる人材の育成に尽力します」と謝辞を述べた。

本学はこれまで、スペインのノーベル賞作家カミロ・ホセ・セラ氏、ドミニカ共和国のイポリト・メヒア大統領、中国・天津外国語学院の修剛学長、北京語言大学の王路江理事長の4人に名誉博士の学位を授与している。

学研

シニア・スチューデント・メンターの指導でゲームを楽しむ



恒例のビンゴゲームで1等賞、のDVDプレーヤーをゲットした村上侑実香さん(左端)



緑豊かな学研都市キャンパスの見学に出発!

国際ジャーナリストとして活躍するNHK国際放送局 World News 部部長の榎原美樹さんが4月9日、中宮・マルメディアホールで講演し、世界各地で取材した体験談や記者の心構えなどを語ったII写真。この日は英語キャリア学部、外国語学部、短期大学の授業として開講されるキャリア講座の今年度1回目の講義。受講生は約600人で、満員のホールを埋め尽くした学生たちは、榎原さんのリポートを収録したDVDを交えた国際紛争の現場取材などの話に聞き入った。

## 私がニュースを掘り起こさなければ

榎原さんは1987年、NHKに入局。大阪放送局勤務の後、91年から3年間ロンドン特派員を務めた。以来、キャスターとしてニュース番組に出演し、バンク特派員に2回派遣され、ニューヨーク特派員時代には国連担当も経験した。現在の部署では24時間の英語ニュースを担当するなど、英語を駆使した国際取材の大ベテランだ。

この日は、高校、大学時代に1年ずつ経験した米留学体験から説き起こし、「留学しなければ今の自分はありませんでした。みなさんも頑張って外国語をマスターし、世界で活躍してください」と受講生を激励した。

# 英検 本学に文科大臣奨励賞

大学と短大ダブル受賞

本学の英語キャリア学部と外国語学部、短期大学部が、公益財団法人日本英語検定協会の「平成25年度実用英語技能検定(英検)で、団体の最高賞にあたる「文科科学大臣奨励賞」を受賞した。英検の年間受験者数は約230万人。

文科科学大臣奨励賞は、英検を団体受験した中から、中学、高校、高等専門学校、短期大学、大学、専修、各種学校、企業・官公庁の7部門で、極めて優秀な成績を取った1団体にそれぞれ贈られる。本学は英語キャリア学部と外国語学部

が「大学の部」、短期大学部が「短期大学の部」で受賞し、ダブル「日本一」になった。表彰式は3月25日、ホテルオークラ東京で行われ、外国語学部英米語学科長の町田哲司教授が代表して表彰状と記念のトロフィーを受け取った。

## 授業出席・怠学の状況把握へ

### 短大ベシックスFD研修会 進路指導さらに強化

短期大学部「K.G.C.ベシックスFD研修会」の最終回が、入学式を目前に控えた3月29日、中宮キャンパスで開かれ、クラスアドバイザー教員約30人にベシックスで使用する共通テキスト「キャリア形成のためのクラスプログラム2014年版」が配布された。研修会で、谷本和子教授(短大副学長)は「1996年に598校あった短大が、2013年には360校にまで減り、そのほとんどは学生が定員を満たさず、運営的にも大変苦戦している」と、いままぜ短大改革が必要なのかを説明した。

委員会の概要と、これからの取り組みについて「短大生の進路として安易に短期アルバイトを選択する学生や、進路先が不明な学生が相当数に上る。編入学を果たせなかつた学生も多く数える。こうした課題を解決するため、入学

から卒業後までを見据えた指導が不可欠」と現状を報告。今年度の取り組みとして▽春学期・秋学期の初めに学生全員と面接を行う▽授業担当教員から1カ月おきに学生の出席、怠学の報告を受け、▽委員会とキャリアセンターとで連絡会議を定期開催する一などを実施する。

## NHK 榎原記者 キャリア講座で講演

### 紛争地取材 現地女性が歓迎



最近の取材体験として、東日本震災から3年の今年、福島県南相馬市に移り住んだ若い米人女性について話した。榎原さんのリポートを交えたニュース映像を流した後、「彼女は震災の数年前、南相馬市で3週間暮らしたことがあり、思い出さ

心に残り、帰国しました。その街が地震や原発事故で悲惨な状態にあることを知って、力になりたいと移住を決意したので。わずかな期間滞在しただけで、それが人生を変えるきっかけになることを伝えたかった」と学生たちに語りかけた。

質疑応答では、外国語学部の受講生から「インタビューの際に心がけていることは?」という質問があり、榎原さんは「取材相手のバックグラウンドをふくめ、ものすごく勉強しなければなりません。また、正直に話してもらえない雰囲気を作るため、気を遣います」と答えた。また、取材体験を話すだけでなく、「大学時代に情熱を持って取り組んだことを堂々と伝えるような経験を積んでほしい」と受講生へのアドバイスも忘れなかった。

また、街頭犯罪対策室からは、ひたたくり対策として▽バッグは車道側に持たない▽自転車前かごに荷物を入れる時は、ひたたくり防止カバーをつける▽バイクのエンジン音が近づいてきたら必ず振り返る一などとアドバイス。交通課からは、多発する自転車事故を防ぐために「自転車は車道が原則で左側通行」などの交通ルールの遵守の徹底を強調した。最後に薬物乱用の恐ろしさを映したDVDが上映された。

**夜の帰宅は 明るい道を**  
**ながらスマホで 被害に**  
**安易に家の ドアを開けるな**  
**新入生オリエンテーション**

新入生を対象にした学生生活オリエンテーションが3月27、28の両日、中宮キャンパスの谷本記念講堂で開かれ、大学、短期大学の新生が、犯罪に巻き込まれないための対処法などを学んだ。

オリエンテーションは、新入生がトラブルに遭わないよう、枚方警察署の協力を得て実施。本学は約7割が女性とあって、最初に同署生活安全課の女性係長が「枚方警察署管内で昨年1年間に発生した性犯罪は42

具体的な防犯対策として、▽夜帰宅する時は明るい道を通り、時々後ろを振り返る▽周囲への注意が散漫になるので、携帯電話を操作したり、イヤホンで音楽を聞いたりしながら歩くのは絶対にやめる▽停車中の車の横を通る時や知らない人とすれ違う時は、大人の腕2本離れる▽1人暮らしの場合、訪問者に対して安易にドアを開けない▽上層階でも必ず鍵をかける▽万一襲わ

ICCアソシエイト職員 8人に採用辞令交付

「株式会社関西外大ICC」の入社式が4月1日、インテリナショナル・コミュニケーションセンター(ICC)で行われ、今年度入社した「アソシエイト職員」8人(男子1人、女子7人)が、同社社長でもある、谷本榮子理事長から辞令を受け取ったII写真。アソシエイト職員は、2013年度の短期大学部卒業生で、入社後は学内の事務や研修をこなしながら、セカンドステージへの進路をめざす。

谷本理事長は「昨年の1期生9人は全員、次のステップになった。皆さんも仕事と勉強を重ね、次のステップにつなげてください。自分だけが限界と



が、それ以上は伸びません。限界という蓋を外してチャレンジすれば、1年先には皆さんも希望が叶うと思います。しっかりと頑張ってください」と訓示した。

それが限界と